総 務 委 員 会 資 料
平成 27 年 6 月 2 日提出

飯塚市中心市街地活性化事業の取組状況について

◇これまでの経過及び今後のスケジュール（案）

＜これまでの主な経過＞

日　時	内　　容
3 月 24 日(火)	市議会定例会において、「飯塚市健幸プラザ用床」及び「飯塚休日夜間急患センター用床」の財産取得について議決
3 月 27 日(金)	「飯塚市健幸プラザ」の愛称が「いいけん広場（飯健広場）」に決定
3 月 31 日(火)	飯塚本町東土地区画整理事業第 2 期解体工事（個人施工部）及び第 1 期造成工事完了
4 月 1 日（水）	飯塚本町東地区第 1 期使用収益開始（地権者 15 人）
4 月 10 日（金）	飯塚本町東地区第 1 期使用収益開始（地権者 3 人）
4 月 14 日（火）	飯塚本町東地区優良建築物等整備事業（オーヴィジョン飯塚本町）分譲開始
5 月 25 日（月）	飯塚本町東地区第 2 期造成工事契約→着工

＜今後のスケジュール(案)＞

日　時	内　　容
7 月 25 日（土）	吉原町 1 番地区第一種市街地再開発事業（サンメディラック飯塚施設部分）供用開始及び竣工式の開催
8 月 1 日（土）	飯塚急患センター診療開始（吉原町 1 番地区）
10 月上旬	健幸プラザ供用開始（ダイマル跡地事業地区）
11 月上旬	飯塚本町東地区第 2 期使用収益開始（地権者 4 人）

中心市街地活性化事業　核事業の進捗及び今後の予定

総務委員会提出資料
平成27年6月2日提出

現時点

平成23年度　4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3
平成24年度　4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3
平成25年度　4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3
平成26年度　4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3
平成27年度　4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3
平成28年度　4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3

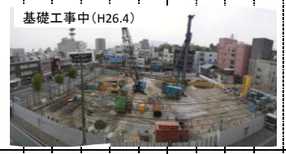
吉原町１番地区第一種市街地再開発事業（施行者：吉原町１番地区市街地再開発組合）

- 基本構想
- 2/2 ●準備組合設立
- 都市計画決定
- 12/7 ●都市計画決定
- 事業計画
- 1/23 ●組合設立認可
- 5/16 ●事業計画認可
- 7/16 ●事業計画変更
- 8/28 ●権利変換計画認可
- 権利変換
- 管理規約
- 9/19 ●権利変換計画変更
- 11/19 ●管理規約認可
- 仮設バス停運用
- 7/25 ●グランドオープン
- 解体・整地工事
- 建築工事
- 周辺道路整備
- ●組合解散認可
- 公告
- ●臨時総会（決算承認）

8／1　飯塚急患センター診療開始
（9／1　平日夜間診療開始）
8月中旬　マンション入居開始

着工前

解体中（H25.12）

基礎工事中（H26.4）


施工中（H26.10）

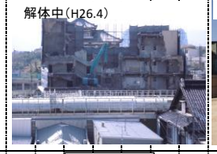
現在（H27.5）

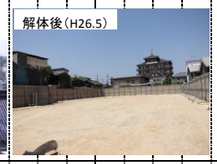
完成イメージ

ダイマル跡地事業地区暮らしにぎわい再生事業（施行者：㈱まちづくり飯塚）

- 11/11 ●㈱まちづくり飯塚設立
- 不動産取得手続き
- 4/4 ●不動産売買契約
- 地盤調査・基本設計・実施設計
- 10/12 ●解体工事着工
- 解体工事
- 建築工事
- ●入居開始
- ●施設・健幸プラザ供用開始

着工前

解体中（H26.4）


解体後（H26.5）


施工中

現在（H27.5）

完成イメージ

飯塚本町東地区整備事業
- 土地区画整理事業（施行者：飯塚市）
- 優良建築物等整備事業（施行者：㈱エストラスト）
- 子育てプラザ整備事業（施行者：飯塚市）

土地区画整理事業

- 都市計画決定
- 12/7 ●都市計画決定
- 事業計画
- 2/19 ●事業計画認可
- 3/29 ●事業計画決定公告
- 地元調整(勉強会・研究会・意向調査)
- 7/25 ●土地区画整理審議会設置
- 第１期
- 第１期 移転補償
- ●仮換地指定
- 第１期 建物解体
- 第１期 造成工事
- 第２期
- 第２期 移転補償(個人解体含む)
- 建物解体
- ●第１期使用収益開始
- 第２期 造成工事
- ●第２期使用収益開始
- 事業計画変更
- ●事業計画変更公告
- 広場工事
- 換地計画
- ●換地計画認可
- ●換地処分
- ●区画整理登記（完了）

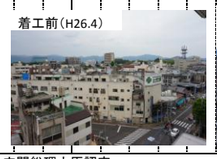
優良建築物等整備事業（分譲マンション）

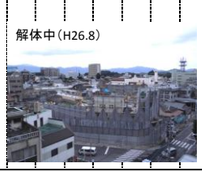
- 5/31 ●推進協議会設立
- 公募条件・選定方法
- ●事業施行者募集
- 10/17 ●事業施行者決定
- ●土地譲渡契約開始
- 地盤調査・建築設計
- 建築工事
- ●入居開始

子育てプラザ整備事業

- ●用地取得
- 建築設計
- 建築工事
- ●供用開始

着工前

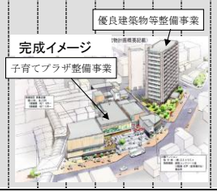
着工前（H26.4）


解体中（H26.8）


造成中（H27.1）

造成後（H27.3）

現在（H27.5）

完成イメージ


※　平成24年3月26日：中心市街地活性化基本計画 内閣総理大臣認定

工事請負変更契約 報告書（企画調整部 地域連携都市政策室）

総務委員会資料
平成27年6月2日提出

事業名	工　事　名	請負業者名	変更契約金額	変更増減額	原契約金額	落札率	変更契約工期	原契約工期
飯塚本町東地区土地区画整理事業	飯塚本町東地区土地区画整理事業造成工事	㈲古藤組	65,379,960円 うち消費税 4,842,960円	8,664,840円 うち消費税 641,840円	56,715,120円 うち消費税 4,201,120円	85.77%	平成26年 9月25日 ～ 平成27年3月31日	平成26年 9月25日 ～ 平成27年 3月20日

※変更理由

整地工事において現地掘削土を盛土材として流用する計画であったが、掘削土による材料試験結果から流用が不適と判定されたことから購入土に変更し、また、商業街区の区画道路については、既存商店街との連続性や新たに再築される商業街区の全体景観との調和を考慮してカラーアスファルト舗装を透水性平板ブロック舗装へ変更したことによる増工。

サニーベール市はどんなところ？

サニーベール市は、サンフランシスコから南に40マイル（約64km）、サンノゼから西に10マイル（約16km）の場所に位置し、多くの世界的大企業の本社が集積するシリコンバレーの中心地の一つとなっています。

面積22.7平方マイル（約58.8k㎡）、人口140,081人（2010年米国勢調査）。

中学生海外研修事業

飯塚市中学生海外研修は海外でのホームステイや交流を通じて、国際的な視野を持って活躍できる人材の育成を目的として実施しています。昨年は飯塚市内の中学生 20 名が参加し、8月 20 日から 28 日までの９日間の日程でサニーベール市を訪問しました。

研修中は世界遺産ヨセミテ国立公園の見学、Tech Museum（テック博物館）や Google（グーグル）本社、スタンフォード大学など、シリコンバレーの企業や大学の見学を行いました。そして、サニーベール市では、ホームステイや学校登校などを行い、アメリカの生活や文化に触れ、充実した９日間を過ごしました。

中学生海外研修事業参加の生徒たち
（サンフランシスコ）

昨年のスケジュール

8月20日(水)	出発日、サンフランシスコ市内見学
8月21日(木)	世界遺産ヨセミテ国立公園見学
8月22日(金)	Tech Museum、Google本社、 スタンフォード大学見学 ウェルカムセレモニー＜ホームステイ＞
8月23日(土) 24日(日)	ホストファミリーと過ごす＜ホームステイ＞
8月25日(月)	学校登校、桜の植樹セレモニー＜ホームステイ＞
8月26日(火)	学校登校、お別れパーティー＜ホームステイ＞
8月27日(水)	学校でホストファミリーとお別れ
8月28日(木)	帰国日

ホストファミリー募集

６月にサニーベール市から来飯する中高校生などを受け入れるホストファミリーを募集します。詳細は、市ホームページをご覧ください。

●募集期間　２月２日（月）～ 13 日（金）

問学校教育課（☎内線 2334）

中学生海外研修事業参加者募集

今年も８月下旬にサニーベール市を訪問する中学生海外研修事業を実施予定です。

４月に広報いいづか、市ホームページなどで研修生の募集を行いますので、興味のある人はぜひご応募ください。

問生涯学習課（☎内線 2353）

研修生の声

飯塚第一中学校　２年　山下（やました）　海音（かのん）さん

海外研修に参加して学んだことは「色々な人が支えてくれているから、今の自分がある」ということです。サニーベール市では、英語を使って自分の気持ちを伝えられるかとても不安でしたが、ホストファミリーや現地の方々が優しく笑顔で迎え入れてくれました。

海外研修に参加して、これまで以上に外国への興味を持つようになり、英語をもっと学びたいと思うようになりました。また、将来は留学や英語を使った国際的な仕事をしたいという目標ができ、私の人生に大きな影響を与えてくれました。

飯塚第二中学校　２年　西園（にしぞの）　佳紀（よしき）さん

アメリカに行ってとても驚いたこと、それは畑の広さです。
日本の畑は、小規模だけどアメリカでは地平線まで畑が広がっていました。

そして、ホームステイや学校登校ではコミュニケーションの取り方や海外の方とどんなことを話せば仲良くできるか学ぶことができました。

友好都市　サニーベール市を紹介します

平成25年12月に飯塚市とアメリカのサニーベール市は友好都市の提携を結びました。
協定書には「共通の繁栄と生活環境向上のため、様々な分野での交流について情報共有を始めること、両都市の指導者や関連部門について互いに議論・協議をすること」などが記されています。

【平成25年11月にサニーベール市を訪問した際の様子
（サニーベール市長（中央）と齊藤市長（左）】

交流の経緯

平成 25 年 5 月	日本国外務省の通達により、サニーベール市が日本の自治体と青少年交流を通じた将来世代の育成を主目的とする姉妹都市交流を希望しているとの情報を得る。
平成 25 年 9 月	飯塚市長からサニーベール市長宛に親書を送付し、交流の意思表示を行う。
平成 25 年 12 月	サニーベール市の民間団体と飯塚市内の英語教育や国際交流を推進している方々との交流が活発化し、学校間交流の実現性が高まったことから、友好交流関係協定書締結を行う。

どのような交流が進められているの？

両市では、国際交流を通じた将来世代の育成を図るため、教育分野での交流を始めています。

交流内容をご紹介します！

学校間交流

学校間交流は、飯塚市内の学校とサニーベール市の学校で行う交流事業です。飯塚市では、豊かな国際感覚を持ったグローバルな人材を育成するよい機会と捉えています。

まず、伊岐須小学校・二瀬中学校、嘉穂東高校がサニーベール市の中学校や高校と交流を始めました。年賀状やバレンタインカードをやり取りしたり、学校ホームページの英語版を作成してメールを送信したりして交流を深めています。

サニーベールミドルスクールと二瀬中学校の生徒たち

サニーベール市の高校生と嘉穂東高校の生徒たち

昨年６月には、サニーベール市から11人の中高生が飯塚市の家庭にホームステイし、交流校で授業や部活動をしたり、給食を共にし交流を深めました。また、嘉穂劇場や太宰府天満宮などの文化施設を訪れ、日本文化に触れる機会もありました。

交流２年目になる今年は、双方の交流参加校を増やしていき、ますます交流の輪を広げていく予定です。

平成27年　6月 2日
総務委員会報告資料

平成27年度身体障がい者を対象とする飯塚市職員採用試験（平成27年10月1日採用）について

1　試験区分

行政事務（身体障がい者対象）

2　採用予定数

2名以内

3　受験資格

(1)昭和55年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた人(現役高校生は受験できません。)

(2)身体障害者福祉法第15条に規定する身体障害者手帳の交付を受け、その障がいの程度が1級から6級までの人で、次に該当する人

①介護者なしで通勤及び一般行政職としての職務遂行が可能な人

②活字印刷文の出題及び口頭による面接試験に対応できる人

(注1)地方公務員法第16条(欠格条項)の規定に該当する人は受験できません。

(注2)外国籍(永住者・特別永住者)の人も受験できます。

4　第1次試験日

7月26日(日)

5　試験会場

飯塚市役所　本庁4階　研修室

6　試験案内等配布

6月1日(月)から人事課で配布(8時30分～17時。土曜日、日曜日、祝日は除く。)市ホームページからもダウンロードできます。

7　申込期間

6月1日(月)から6月26日(金)まで(8時30分～17時。土曜日、日曜日、祝日は除く。)郵送（特定記録郵便または簡易書留郵便）の場合は6月26日までの消印があり、書類が完備しているものに限り受け付けます。

8　申込み･問合せ　人事課（本庁2階）　内線1215

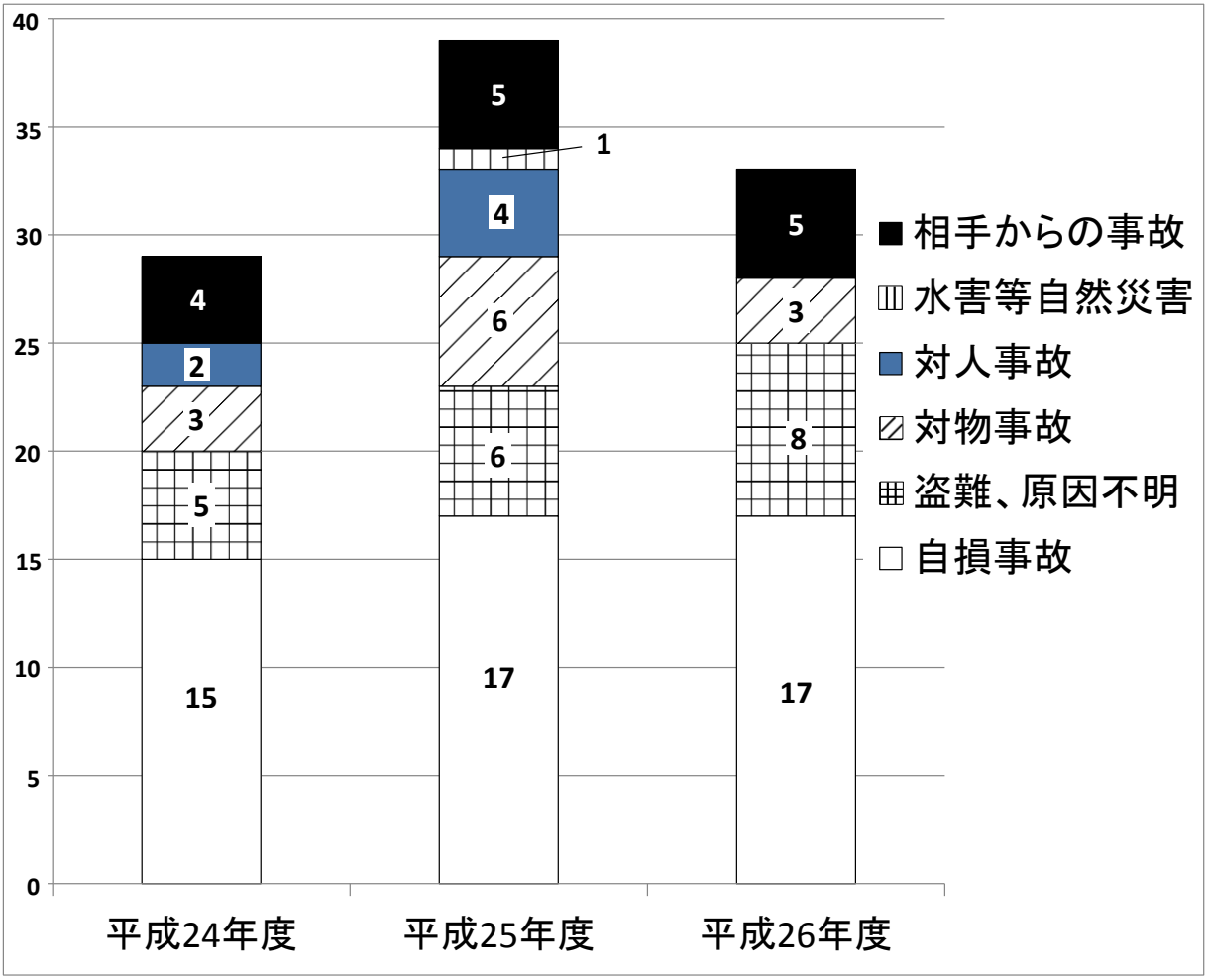
総務委員会資料
平成27年6月2日提出

年度・区分別公用車事故集計表

事故発生件数

区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	合計	3ケ年平均
発生件数	27	32	31	90	30.0

区分別件数

区分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	合計	3ケ年平均
自損事故	15	17	17	49	16.3
盗難、原因不明	5	6	8	19	6.3
対物事故	3	6	3	12	4.0
対人事故	2	4	0	6	2.0
水害等自然災害	0	1	0	1	0.3
相手からの事故	4	5	5	14	4.7

※一つの事故で複数の内容の事故が発生した場合も、その区分に応じて重複して表示しております。